



2020年11月10日

各 位

上場会社名 株式会社アイケイ
 代表者 代表取締役会長兼CEO 飯田 裕
 (コード番号 2722)
 問合せ先責任者 常務取締役 管理統括 高橋 伸宜
 (TEL 052-856-3101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年6月1日～2020年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,579	256	257	167	23.10
今回修正予想(B)	10,690	451	460	289	39.80
増減額(B-A)	1,111	195	203	122	
増減率(%)	11.6	76.2	79.0	73.1	
(ご参考)前期第2四半期実績(2020年5月期第2四半期)	8,810	182	180	109	14.72

2021年5月期通期連結業績予想数値の修正(2020年6月1日～2021年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,268	659	661	375	51.69
今回修正予想(B)	19,846	804	810	506	69.66
増減額(B-A)	578	145	149	131	
増減率(%)	3.0	22.0	22.5	34.9	
(ご参考)前期実績(2020年5月期)	18,483	590	623	384	52.19

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、BtoC事業の店舗ルート「SKINFOOD(化粧品の店舗販売)」及びBtoBtoC事業の店舗ルート(ドラッグストア等への卸販売)における売上高が当初見込みを下回る見込みですが、BtoC事業のTV・WEBショッピングルートは「ステップエイト(場所に合わせて8通りに変化する脚立)」、「エアークッション(自動で膨らむベッド)」に加え、下期の12月に売上ピークを向かえると想定していた「スピードヒート(温熱ベスト)」が菓ごもり需要も相まって、9月下旬からの放映販売開始直後から当初見込みを上回る売上となりました。

その結果、売上高の増加率は11.6%の見込みとなり、粗利益率の高いPB商品(自社開発品)を販売するTV・WEBショッピングルートの売上高が好調な推移をしていることから売上高総利益につきましても当初予想から増加する見込みであります。また、それに伴い営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も増加する見込みであります。

通期連結業績予想につきましては、下期の12月が拡販月と想定しておりました「スピードヒート」が前述のとおり9月下旬の放映販売開始直後からヒット商品となり売上が前倒しとなりましたことなどを考慮し、当初の下期計画を見直した結果、通期の前回予想に比べ、売上高は3%の増加、営業利益は22.0%の増加、経常利益は22.5%の増加、親会社株主に帰属する当期純利益は34.9%の増加となる見込みであります。

(注)上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上